

国鉄改革完遂！
当たり前の労働運動
を前進させよう！

JR東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

JR東海労働組合静岡地方本部
静岡市葵区黒金町 68
NTT 054-284-3608
FAX 054-284-6365
発行責任者 半場 弘恭
2022年 12月26日 No. 21

被災した社員思う気持ち足りず！

業務用途外の備蓄水や水道水の給水は認めない？



大井川河岸碎石場からの土砂崩壊

地本は、12月20日、9月の台風15号により組合員が被災した問題等について（「申6号」）業務委員会を開催しました。静岡市清水区では一週間にわたり断水が続き、飲み水、炊事洗濯、水洗トイレ、風呂の水に困りまりました。

また、給水車に長蛇の列ができ、食料品店では、ペットボトルの水が消え、ホームセンターではポリタンクがなくなりました。こうした中で、職場の備蓄した水や、水道水の給水を被災した社員に提供するように会社に求めてきました。会社は「業務用途外での備蓄の保存水災害が発生した際の業務遂行に必要な量のため支給の考えはなく水道水も支給する考えはない」と冷たく答えました。地本は、災害にあった場合、安心して仕事に就ける環境と社員の生活を手助けするために社員に駅等の備蓄水と水道水の支給を強く求めてきました。



川根本町澤口さん（左）

愛され親しまれる会社ではない！



磐田市豊岡の加藤さん（右）

地本は、台風15号で被災したOBへ激励とお見舞い行動をしてきました。OBとの支え合いを大切にし、9月の台風15号による床下浸水や断水などで被災したOBの浜松市の河野さん加藤さん、川根本町の澤口さん、静岡市の畑さんのお宅をそれぞれ訪問し、近況を伺うなど激励行動を展開し本部からのお見舞い金を渡してきました。各OBからは、元気な笑顔とお礼と日頃の組合活動に対して励まし言葉をいただきました。

JR東海労はOBとの連携を強化し、人間身あふれる運動を進めていきます！